

水源の状況と天候の見通し

(2月～4月)

1	東海地方の天候（1月）	1
2	ダム地点の降水量（1月）	1
3	水源の状況と天候の見通し.....	2
	（1）水源の状況.....	2
	（2）東海地方の3か月予報（2月～4月）	4

令和6年2月8日



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

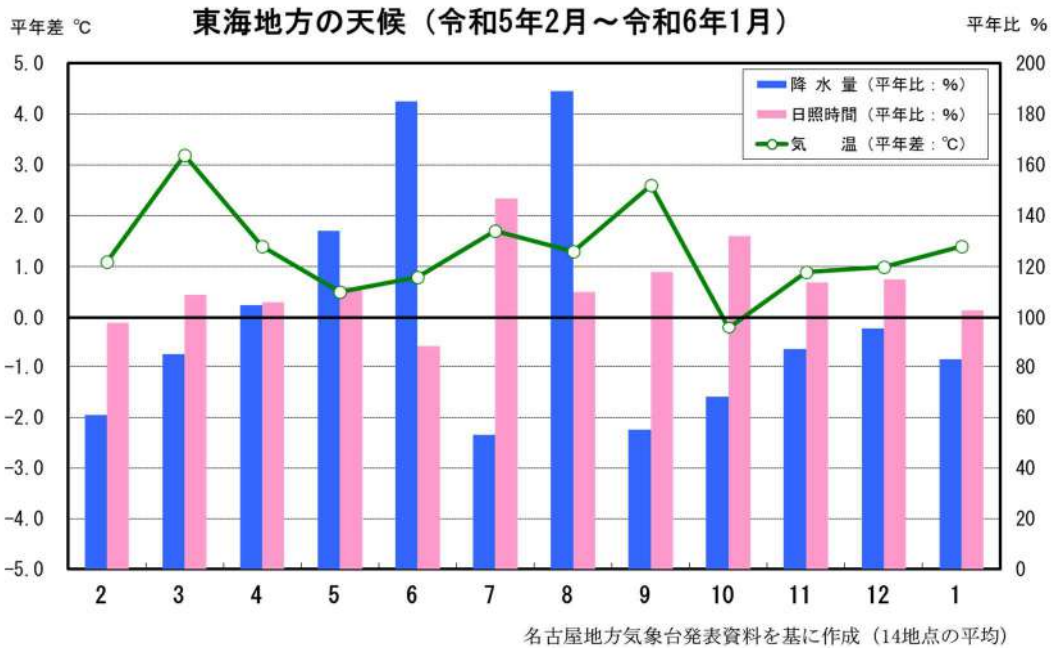
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

1 東海地方の天候(1月)

冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れの日が多くなり、岐阜県山間部では曇りや雪または雨の日が多くなりました。下旬には強い寒気が流れ込んだ日もありましたが、月を通して寒気の影響が弱かったため、月平均気温はかなり高くなりました。

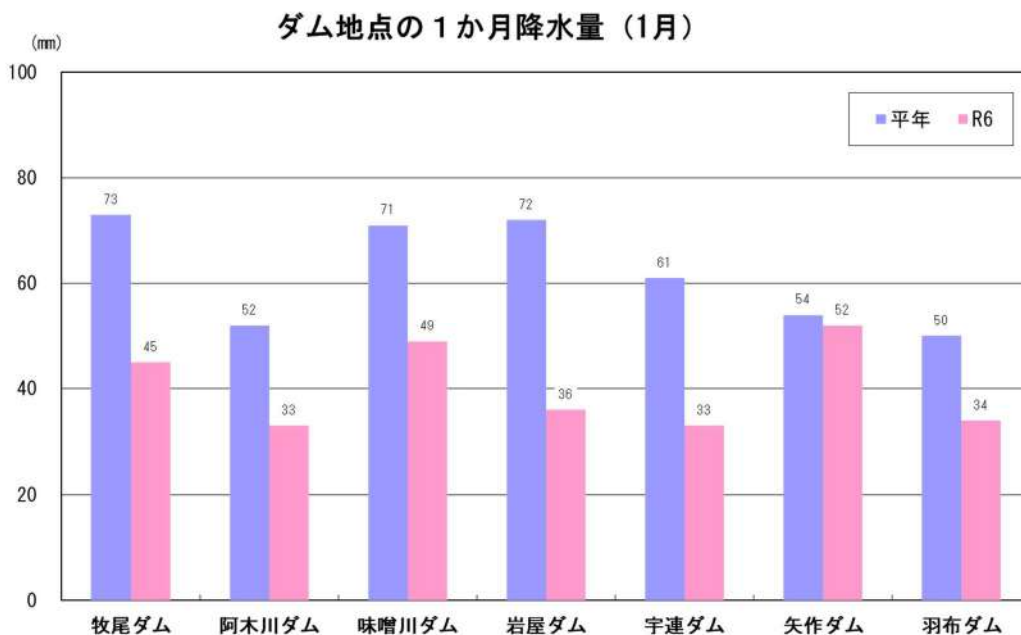
月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「平年並」となりました。

(名古屋地方気象台 令和6年2月2日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(1月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比65%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和6年1月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R6.1.31

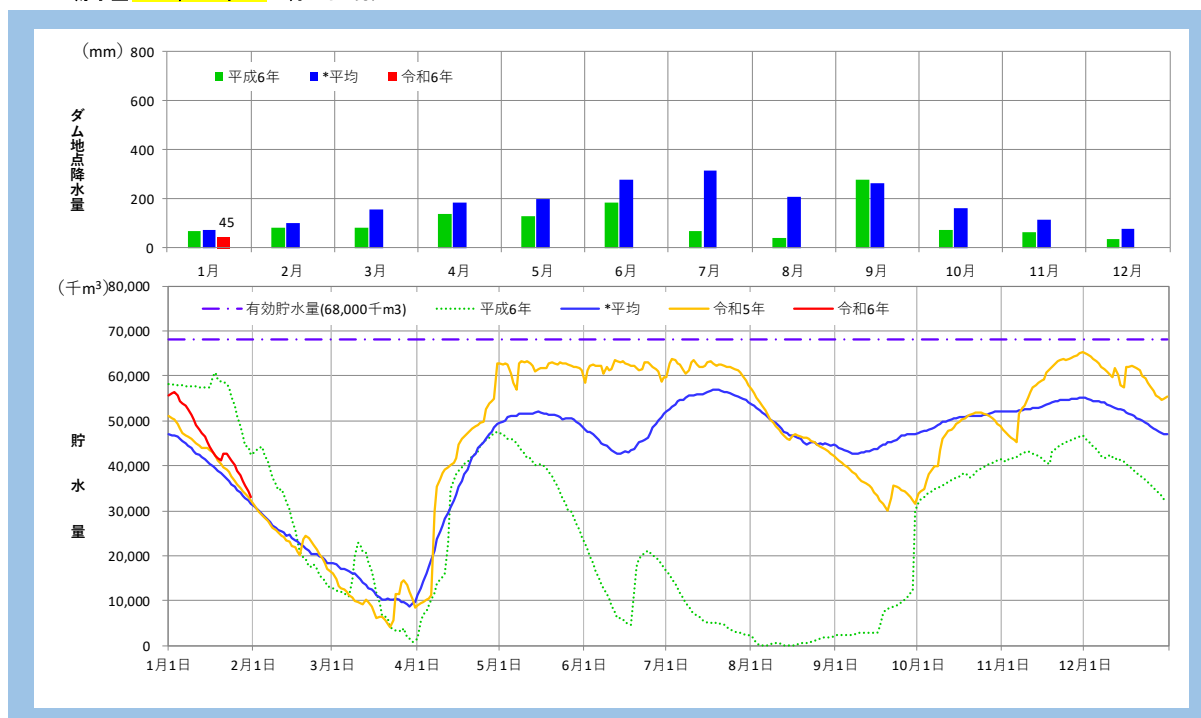
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	33,134	48.7	46.4	+ 2.3
阿木川ダム	22,000	17,941	81.6	81.9	△ 0.4
味噌川ダム	31,000	27,748	89.5	93.3	△ 3.8
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	93.4	+ 6.6
豊川水系					
宇連ダム	28,420	10,367	36.5	54.2	△ 17.7
豊川用水全体	51,820	29,643	57.2	69.4	△ 12.2
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	24,400	37.5	42.5	△ 5.0
羽布ダム	18,461	14,549	78.8	69.8	+ 9.0

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

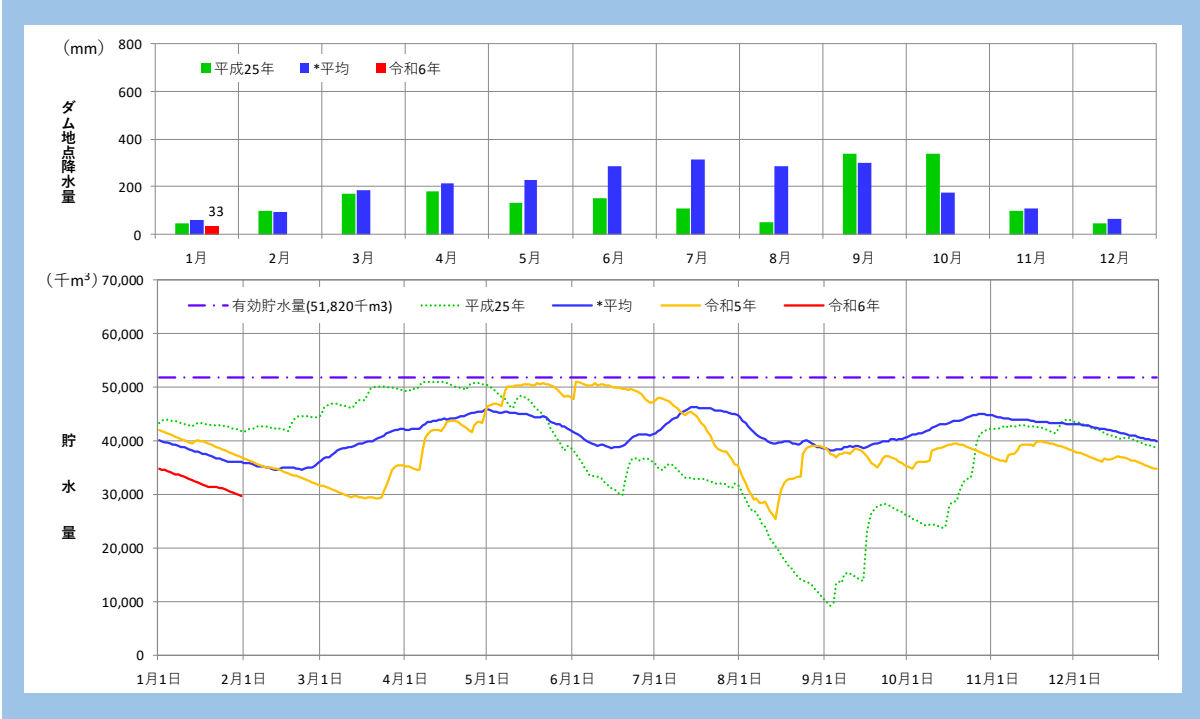
貯水量 **33,134 千m3** 1月31日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和5年12月
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

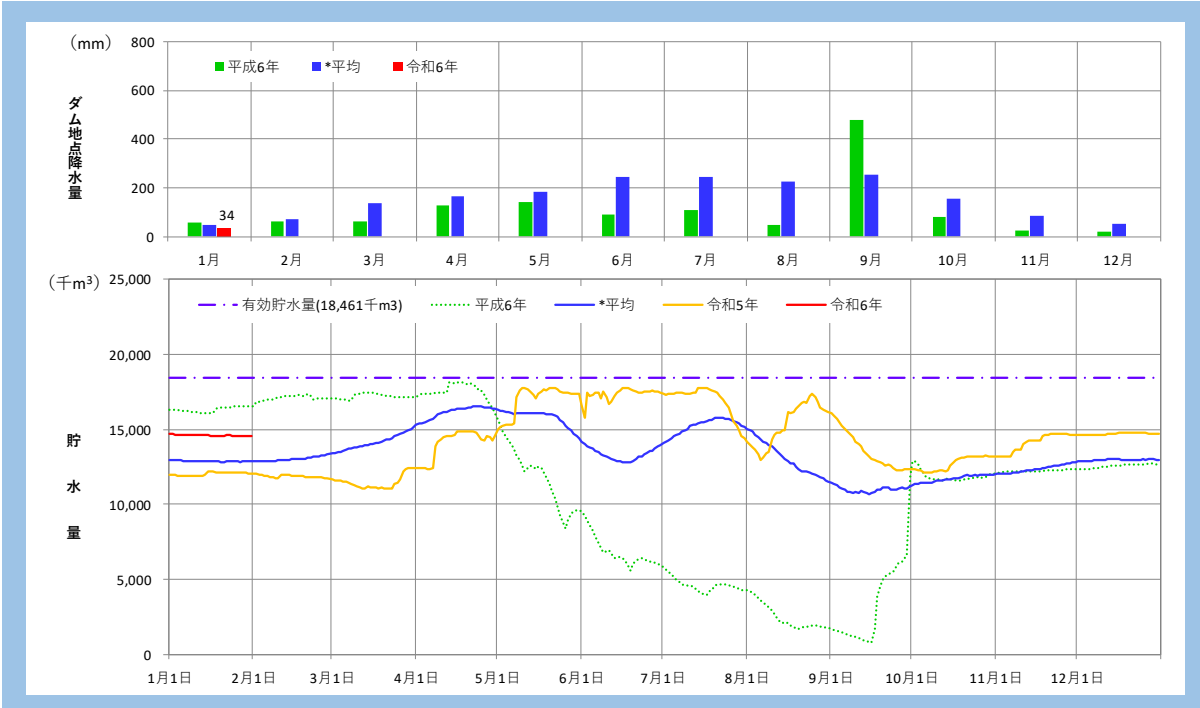
貯水量 **29,643 千m³** 1月31日 現在



*平均: 平成14年4月から令和5年12月(雨量は昭和43年4月から令和5年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **14,549 千m³** 1月31日 現在



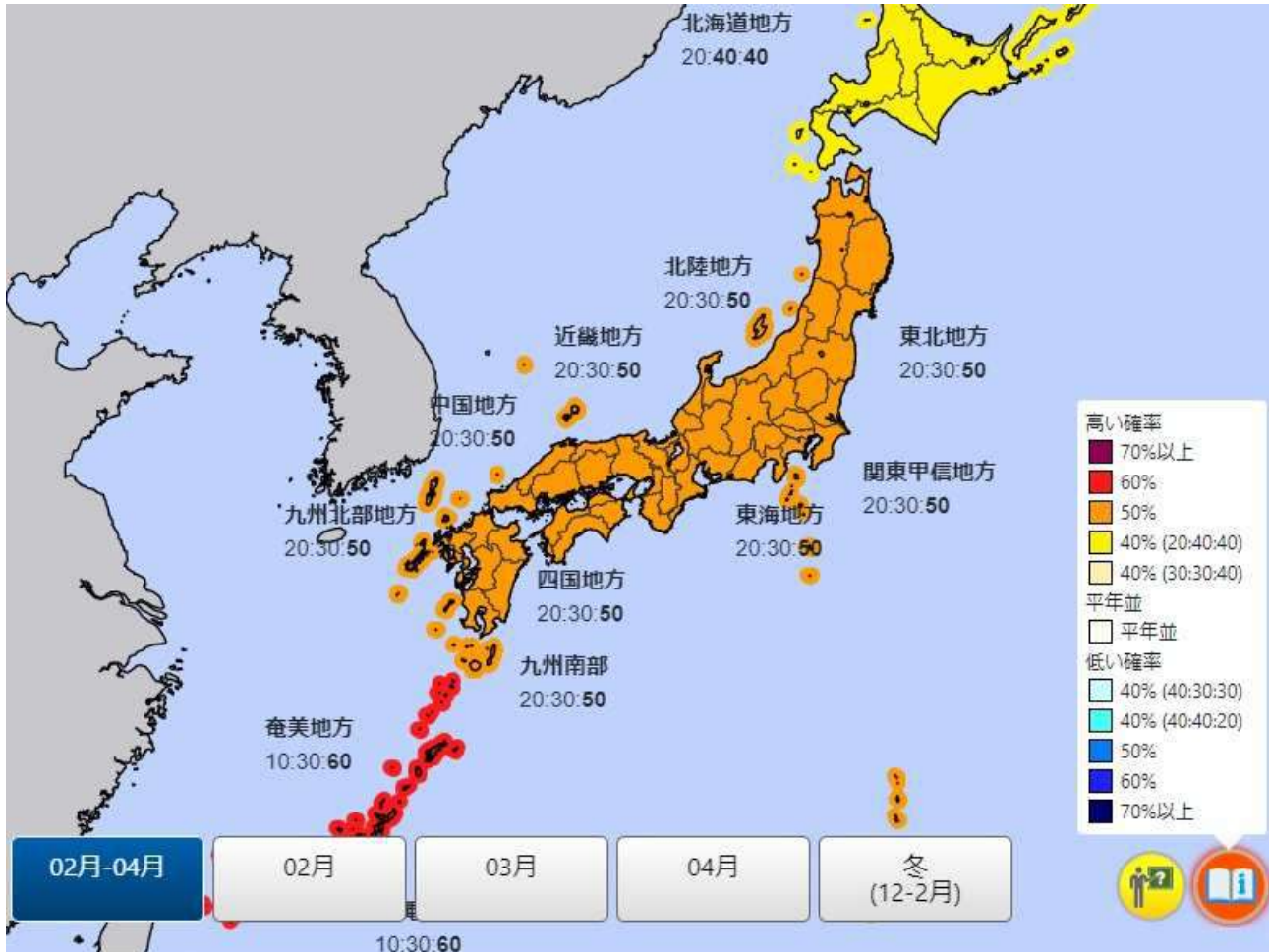
*平均: 昭和39年1月から令和5年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(2月~4月)

(名古屋地方気象台 令和6年1月23日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(2月~4月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

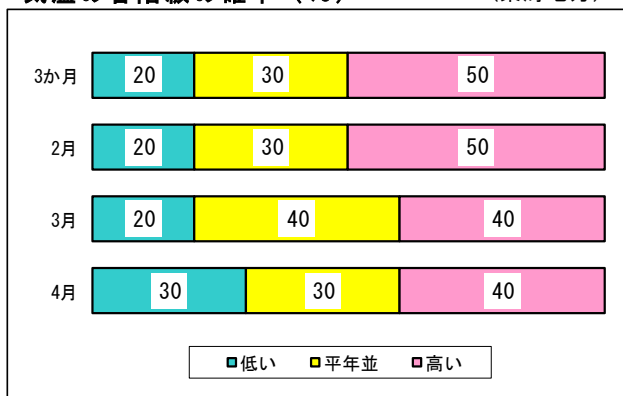


同様に、2月から4月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、2月は[+3]、3月は[+2]、4月は[+1]となります。

気温の各階級の確率(%) (東海地方)

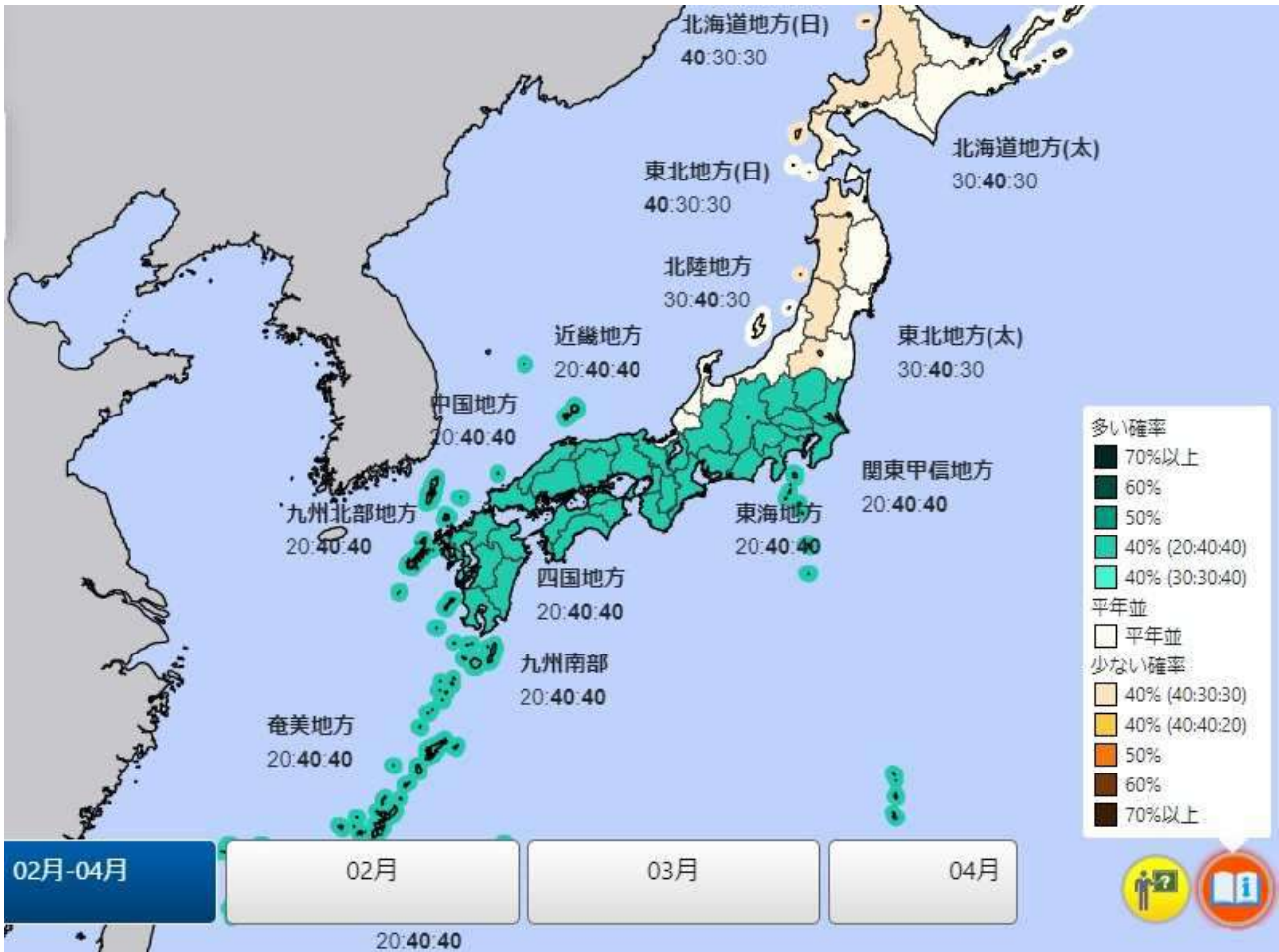


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	2月	3月	4月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50	●	●		
	+2	20:40:40			●	
	+1	30:30:40				●
平年並	0					
低い	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（2月～4月）の降水量は、下図のように、少ない確率が20%、平年並が40%、多い確率が40%の予報となっています。

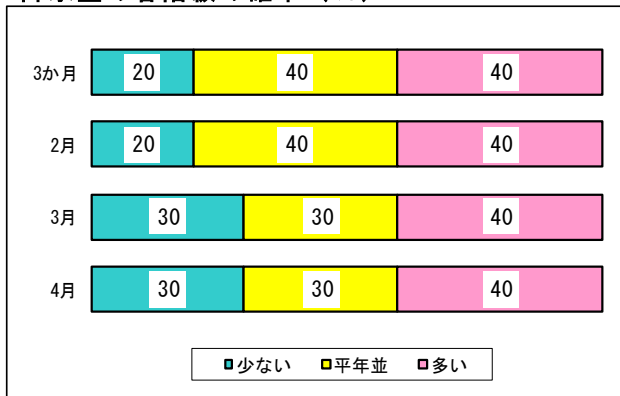


同様に、2月から4月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+2]、2月は[+2]、3月、4月は[+1]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	2月	3月	4月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40	●	●		
	+1	30:30:40			●	●
平年並	0					
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				